



平成30年9月4日

各位

上場会社名 トミタ電機株式会社
 代表者氏名 代表取締役社長 神谷 哲郎
 (コード番号 6898)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 神谷 陽一郎
 (TEL 0857-22-8441)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年6月8日に公表した平成31年1月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成31年1月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成30年2月1日～平成30年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	788	14	14	8	13.34
今回修正予想(B)	732	△ 16	△ 13	△ 10	△ 15.58
増減額 (B-A)	△ 56	△ 30	△ 28	△ 19	
増減率 (%)	△ 7.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年1月期第2四半期)	758	33	36	66	100.06

2. 平成31年1月期通期連結業績予想数値の修正（平成30年2月1日～平成31年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,631	48	49	35	53.16
今回修正予想(B)	1,558	13	15	11	17.04
増減額 (B-A)	△ 73	△ 35	△ 33	△ 23	
増減率 (%)	△ 4.5	△ 72.6	△ 67.7	△ 68.0	
(ご参考)前期実績 (平成30年1月期)	1,481	20	28	71	107.95

3. 平成31年1月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成30年2月1日～平成30年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	569	△ 1	0	△ 2	△ 3.50
今回修正予想(B)	524	△ 22	△ 17	△ 14	△ 21.44
増減額 (B-A)	△ 45	△ 21	△ 17	△ 11	
増減率 (%)	△ 8.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年1月期第2四半期)	560	△ 7	△ 11	18	28.05

4. 平成31年1月期通期個別業績予想数値の修正（平成30年2月1日～平成31年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,176	5	9	4	6.09
今回修正予想(B)	1,113	△ 17	△ 10	△ 9	△ 14.43
増減額 (B-A)	△ 63	△ 22	△ 19	△ 13	
増減率 (%)	△ 5.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成30年1月期)	1,070	△ 44	△ 45	5	7.83

5. 修正の理由

<連結業績>

平成31年1月期第2四半期連結累計期間のフェライトコア販売におきましては、国内市場においては産業機器向けの近接センサ需要が予測より低調に推移し、海外市場においては、中国国内のICT関連は好調に推移しましたが、昨年まで堅調だった車載関連が主要顧客の工場移転に伴う在庫調整に大きく影響を受け、前年同期比で6%減少しました。一方、コイル・トランス販売は半導体製造装置関連を中心に好調に推移しました。その結果、売上高は7億3千2百万円（前年同四半期比3.5%減）となりました。

損益面では、原価率の低減、並びに経費等の削減に努めましたが、中国の製造工場における人件費の上昇、並びに一般貿易に伴う輸入原料の税負担の増加、また売上減少に伴う製造原価の上昇により、1千6百万円の営業損失（前年同四半期は3千3百万円の営業利益）となりました。経常損失は1千3百万円（前年同四半期は3千6百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1千万円（前年同四半期は6千6百万円の純利益）となりました。このような状況を踏まえ、通期連結業績予想を上記の通り修正いたします。

<個別業績>

平成31年1月期第2四半期連結累計期間の個別業績につきましては、連結業績において記載した理由と概ね同様により、売上高は5億2千4百万円、営業損失は2千2百万円、経常損失は1千7百万円、四半期純損失は1千4百万円となる見込みです。このような状況を踏まえ、通期個別業績予想を上記の通り修正いたします。

（注意事項）

平成29年8月1日付で、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い前会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純利益を算出しております。

上記に記載した予想は、作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上